

配合剤に関する事例

～処方された配合剤とは異なる配合剤を調剤した事例の医薬品名の組み合わせ～

ヒヤリ・ハット事例のうち、配合剤に関する事例が278件報告されています（集計期間：2014年1月1日～12月31日）。

このうち、処方された配合剤とは異なる配合剤を調剤した事例20件で報告された「処方された医薬品」と「間違えた医薬品」の組み合わせを「主な薬効」とともに以下に示します。

処方された医薬品	間違えた医薬品
抗パーキンソン剤	
ネオドパゾール配合錠	マドパー配合錠
血圧降下剤	
アイミクス配合錠LD	プレミネット配合錠LD
エカード配合錠LD	ユニシア配合錠LD
プレミネット配合錠LD	ロサルヒド配合錠LD「EP」
プレミネット配合錠LD	ロサルヒド配合錠LD「ファイザー」
ミカムロ配合錠AP	ミコンビ配合錠AP
ミカムロ配合錠BP	ミコンビ配合錠BP
ミコンビ配合錠AP	ミカムロ配合錠AP
ユニシア配合錠LD	レザルタス配合錠LD
止しゃ剤、整腸剤	
ビオスリー配合錠	ビオフェルミン配合散
混合ホルモン剤	
ルナベル配合錠LD	ルナベル配合錠
痛風治療剤	
ウラリット配合錠	ウリンメット配合錠
その他の化学療法剤	
バクタ配合錠	バクトラミン配合錠

※1 「主な薬効」とは、その医薬品が対応する個別医薬品コード先頭3桁の医薬品分類を示す。

※2 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業「平成26年年報」263頁 図表6-6を改変

